

東温市誕生20周年記念誌

20周年を節目に 更なる発展を目指す

平成16年9月21日に重信町と川内町が合併して誕生した東温市。

本市の基礎を築いて来られた先人の皆さまや地域においてご尽力いただいている皆さまに感謝するとともに、これからも過去を振り返り、更なる発展を見据えていきます。

ふるさと「とうおん」への愛着心を高めるとともに、「住みよい、暮らしやすい東温市」の更なる発展を目指します。

目次

P.2 市長挨拶

P.3 東温市とは

P.4 東温市20年の歩み

P.6 写真ギャラリー

P.7 20周年記念事業レポート

P.10 お祝いメッセージ

P.11 二十歳の誓い

P.12 さらに住みよい、暮らしやすいまちへ

P.16 東温市には魅力がいっぱい

P.20 ロゴマーク、市公式SNS



市長挨拶

東温市は、平成16年9月21日に重信町と川内町が合併して誕生し、今年度20周年を迎えました。この1年間は東温市の歴史を振り返り、東温市に愛着を持っていただけるよう、さまざまなイベントを計画し、実施してきました。

市民の皆さまと共に本市の素晴らしさを実感し、そして将来に繋げる素晴らしいまちづくりに、これからも全力前進で取り組んでまいりたいと考えております。

20周年の記念の年を迎えましたが、さらに30周年、50周年を目指し「素晴らしいまち」「皆さまに愛着を持っていただけるまち」「伸び代のあるまち」を皆さまと精一杯築いてまいります。

誰もが希望と笑顔を持てる「^{あった}温か笑顔の東温市」の実現に向けて、今後も皆さまの一層のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



令和7年3月
東温市長 加藤 章

東温市はこんなに
住みやすい！

東温市とは

平成16年まで重信町と川内町の2つの町でした。
国道11号と高速道路が町の中を通る交通の要衝で、松山市街地
まで30分。田園地帯も広がる自然豊かなまちです。



子どもを育てる環境が充実

01

いagaraこども館、さくらこども館、よいのこども館や市総合公園、かすみの森公園など子どもがのびのびと遊ぶことができる施設が充実しています。また、地域子育て支援センターでは親子で遊べる場を提供し、育児相談や育ちを支援する教室などを実施しています。

医療機関、商業施設も充実

人口1万人当たりの医師数は全国3位。「愛媛大学医学部附属病院」「愛媛医療センター」「愛媛十全医療学院附属病院」といった総合病院があり、本市のすぐ近くには「四国がんセンター」もあります。
また、映画館がある大型商業施設フジグラン重信、四国随一の広さを誇る天然温泉や坊っちゃん劇場、産直市場などがある複合施設「レスパスシティ」など商業施設も充実しています。

02

働く環境が充実

03

企業誘致及び留置を進めています。工業団地整備事業として、令和6年度に「田窪第2工業団地」が完成し、令和7年度には「吉久工業団地」が完成予定です。企業立地の促進を図り、積極的な企業誘致及び留置により安定した仕事の間を確保しています。

自然と市街地のバランスがいい

市の中央を流れる重信川や皿ヶ嶺連峰県立自然公園など、豊かな自然に恵まれており、県都松山市の隣にある立地から、都市近郊田園都市として発展しています。

04

東温市20年の歩み

誕生から20年の歴史を振り返ります。

2006年

4月
坊っちゃん劇場オープン
東温市商工会開所式
地域包括支援センター開所式



5月

映画「となり町戦争」ロケ

12月

さくらの湯来場者300万人達成



2011年

4月
重信川かすみの森公園
多目的広場整備
(ソフトボール・少年
野球グラウンド)

2004年

9月
東温市誕生



2008年

4月
図書館川内分館
リニューアル

11月

重信・川内中学校
50周年記念事業開催

2005年

3月
重信浄化センター「水すまし」
完成

4月
市の花「さくら」、
市の木「はなみずき」制定
合併記念式典開催

6月
いagaraこども館開館

8月
川内支所新庁舎開所式

10月
岡本太郎壁画修復



2007年

2月
映画「となり町戦争」
記念植樹

3月

給食センター落成式

7月

消防新庁舎落成式



2009年

4月
さくらこども館開館



20周年記念特設
サイトはこちらから



2012年

7月
志津川土地区画整理事業地分譲開始

2014年

3月
なめがわ清流の森完成
9月
10周年記念式典開催

2016年

4月
地域おこし協力隊委嘱式（第1期）

2015年

10月
よいのこども館開館
さくらの湯入場者数600万人

2013年

3月
東温市中小零細企業振興基本条例制定
4月
イメージキャラクター「いのとん」誕生
8月
キャラバンカーいのとん完成

2018年

4月
さくらの湯観光物産センター開館
東温アートヴィレッジセンター開館

2019年

3月
スラックライン
パーク整備

2017年

6月
アート・ヴィレッジとうおん構想策定
第40回全国スイーツマラソンin東温開催（四国初開催）
10月
第72回国民体育大会 愛顔つなぐえひめ国体開催
第17回全国障害者スポーツ大会 愛顔つなぐえひめ大会開催

2024年

3月
東温スマートインターチェンジ
開通
9月
20周年記念式典等開催

2021年

4月
東京2020
オリンピック聖火リレー実施
地域協働センター中予東温開所
9月
東温市子ども基本条例制定

2020年

4月
市総合保健福祉センター開館
11月
坊っちゃん劇場来場者
100万人達成

2023年

10月
第35回全国健康福祉祭えひめ大会
ねんりんピック愛顔のえひめ2023
開催

写真ギャラリー

まちの各所のビフォーアフターを写真で比べました。
市の歩みがよく分かります。

Before



After



かすみの森公園

木々が並び、緑が豊かで小川が流れる自然いっぱいの公園。遊具も多く、キャンプもできることから年々人気急上昇。せせらぎの池「だんだん」が整備されたり、スラックラインパークができたりと、ますます魅力的な空間になっています。



市道横河原10号線

北吉井小学校の通学路である、愛媛医療センター西側の道路が整備され、快適な運転と子どもの安全な登下校が実現しました。

Before



After



志津川地域

土地区画整理が行われ、「みどりの風がそよぐまち志津川」として、街づくり区画整理協会の会長賞で全国表彰されました。「散歩が楽しいまち」、「美しい景観のまち」、「交流のあるまち」、「安心、安全、安らぎのまち」を目指して、新しい自治区「志津川南区」が誕生し、活気のあるまちづくりが進みました。



Before



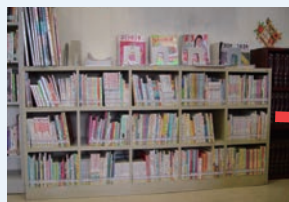
After



図書館川内分館

以前は背の高い本棚が多い図書館でしたが、平成20年にリニューアルオープンし、木の温かさを感じる優しい雰囲気生まれ変わりました。本棚の高さも低くなり、子どもが簡単に気になる本を手にとることができます。

Before



After



20周年記念事業レポート

20周年の機運を盛り上げるため、さまざまなイベントを開催しました。

❁ 市誕生20周年記念式典

オープニングとして行われた20周年記念動画の上映と東温ジュニアハーモニーによる市歌合唱が式典を華やかに彩った後、中村時広知事をはじめとした来賓の方々から温かい祝辞をいただき、市政の振興発展に貢献いただいた92名、2団体の功労表彰を行いました。また、オリジナルナンバープレートをデザインした東温高校美術部に感謝状を贈りました。



❁ オリジナルナンバープレート交付

原動機付自転車の本市オリジナルナンバープレートを交付しました。デザインは、東温高校美術部員の皆さまに制作していただきました。



❁ 市民ミュージカル

タイトルは「人と川と祈りと～重信川伝説」。氾濫を繰り返す川と共に生きた人々の生活や心情、そこに生まれる淡い恋模様などを描いた完全オリジナルストーリーで、約60人の市民キャストとスタッフが制作に携わりました。全4公演は全て満席となり、1,629人の観客を感動の渦に巻き込みました。



❁ 絵画コンクール

自分たちの住むまちの良さを再発見し、ふるさと「とうおん」への愛着心を高めてもらうため、20周年を記念した絵画コンクールを実施しました。

最優秀作品

▶ 小学校低学年



▶ 中学生



▲ 小学校中学年

▲ 小学校高学年

❀ 東温アートヴィレッジ フェスティバル



舞台芸術を核とする舞台芸術の産業化及びアーティスト人材の移住を図るため、

「TOON ART VILLAGE FESTIVAL」と題し、年間を通して各種イベントを実施していますが、令和6年度は例年より規模を拡大し、過去最大級の質と量で開催しました。20周年を迎えた9月21日には複合イベントを開催し、大いに盛り上がりました。



❀ みんなで カウントダウン



市内の各種団体や観光大使等にご協力いただき、20周年を迎える9月21日の20日前から、特設サイト及び市公式SNSでカウントダウンを行いました。



❀ オリジナルフレーム切手発行

日本郵便株式会社四国支社と共同で、市内の景勝地等をデザインしたオリジナルフレーム切手を作成しました。20歳を祝う会にて配布するとともに、市内の郵便局で販売しました。



❀ 記念誌発行等

市誕生20周年記念特設サイト（以下、「特設サイト」という。）の作成、20周年記念動画の制作及び記念誌（ダイジェスト版、本編）の発行を行い、20周年を振り返るとともに機運を盛り上げました。

記念動画は、市誕生20周年記念式典のオープニングで上映し、大変好評を得ました。記念動画は特設サイトで視聴できます。



❀ 20周年記念ドローン撮影

市内各小中学校の児童、生徒が各学校の運動場でドローン撮影を行いました。



❁ 公園整備（かわまちづくり）

一級河川重信川をかけがえのない地域資源と捉え、東温スマートインターチェンジ開通のメリットを活かして独自の魅力を創出するため、令和6年度から令和8年度の3か年で次の3つのエリアを整備します。



サッカー場 シクロクロスコース スケートボード場

❁ 市史編纂

これまでの市の歩みを未来へと繋いでいくことを目的に、合併からの20年間の集大成として「記念市史」を編纂します。令和6年度から7年度にかけて、主な事業や変革等を分野ごとに取りまとめた原稿を執筆し、その後、編集・装丁を経て、令和8年度末の完成を目指します。



❁ オリジナル記念ラベル制作

20周年記念ロゴマークを活用したオリジナル記念ラベルを制作し、SAKURA selectなどの商品に貼付し販売しました。



❁ お祝い給食



小中学校、幼稚園、認定こども園、保育所にお祝い給食を提供しました。地産地消率県内No.1の自負のもと、地元野菜や県内産食材、地元企業の商品を取り入れ、栄養教諭と調理員が創意工夫を凝らして作りました。



❁ 20周年記念ロゴマーク制作

20周年記念ロゴマークを制作し、各種配布物や広報紙、記念グッズ等幅広く活用しました。



❁ ロゴマーク付き封筒作成

ロゴマーク付き封筒を制作し、本市から文書等を郵送する際に使用しました。



❁ 記念ポロシャツ作成

20周年記念ロゴマークを活用したデザインのポロシャツを受注販売し、職員をはじめ、多くの人が購入しました。



お祝いメッセージ

市誕生20周年を記念し、東温市にゆかりのある方からメッセージをいただきました。



わきやま なおみ
脇山尚美 さん（観光大使）

坊っちゃん劇場に出演するため10年前に東温市に来ました。東温市のまちなかの温かさや人の温かさ、豊かな自然に感銘を受け、1年で帰るつもりが10年間住み続けています。これからも舞台をはじめ、さまざまな活動をしていきます。

けいた
啓太 さん（観光大使）

小学校、中学校、高校と学生時代を東温市で過ごし、自分を育ててくれたと思っています。みんなで盛り上がり、困っている人がいれば助け合える愛のあるまちだと思います。これからも音楽を通して東京と東温市の架け橋になりたいと思います。



きはら りお
清原梨央 さん（観光大使）

昨年「きみとバンド」として東温ラブストーリーという東温市の楽曲を歌いました。地元の歌が歌える日が来るとは思っていなかったのが嬉しかったです。これからも東温市の魅力をたくさん発信していけるよう頑張ります。

おかだしんじ
岡田慎司 さん（観光大使）

当時重信キッカーズ（東温市スポーツ少年団）で指導して下さった加藤市長、地域の皆さん、いつも応援ありがとうございます。まだまだ夢の途中ですが子供たち、地域の皆さんに夢や感動を与えられるように精一杯頑張ります。



もりわきりょうた
森脇良太 さん（2024シーズン東温市応援選手）

東温市とは深い関わりがあり、小学生と田植えをしたり、一緒にご飯を食べたり、そして家族では市総合公園で思い切り遊んだりとお世話になっています。20周年を機に、さらに東温市が成長していくことを楽しみにしております。

おがわ そら
小川大空 さん（2024シーズン東温市応援選手）

各小学校への訪問や、プライベートでも白猪の滝など市を代表する場所にお邪魔させてもらっています。東温市の自然豊かな街並みにとても魅了されています。これからも応援よろしくお願いします。



なかまつ かなみ
仲松叶実 さん（2024シーズン東温市応援選手）

私はフィッタ重信で働いており、東温市の会員さんは私のファミリーと言っても過言ではありません。これからもフィッタ重信から東温市を盛り上げられるようにパワーをたくさん送りたいと思います。

おさじま あやか
成島彩佳 さん（2024シーズン東温市応援選手）

東温市とは深い関係があります。人生初の講演会をさせていただき、らくれん工場見学や母恵夢スイーツパーク見学、そして井内での田植え体験など、東温市のおかげでさまざまなことを体験できました。



二十歳の誓い

市誕生の年に生まれ、二十歳を迎えた皆さんに、豊富や夢をインタビューしました。



さらに住みよい、暮らしやすいまちへ

子育て環境の整備

市内3か所のこども館では、お話会や自由工作など定期的にイベントが開催されており、親子で気軽に楽しむことができます。



子ども、保護者、地域の人たちが集う交流の場となっています。



いわがらこども館



さくらこども館



よしのこども館

3つの児童館共に外でも遊ぶことができ、開放的な空間です。

居住環境の整備

市民の皆さまに住み続けてもらうために、そして市外からは移住して住み続けてもらうために、土地区画整理事業により宅地を分譲しました。



志津川地区で区画整理を行いました。美しく交流のあるまちが広がっています。

働く環境の整備

工業団地の造成や企業誘致及び留置を進めています。工業団地の企業からの希望面積は募集面積の2倍以上。東温スマートインターチェンジも開通し、ますます発展しています。



積極的な企業誘致及び留置による安定した雇用の場を確保し人口減少を食い止めます。

健康を維持する環境の整備

健康日本一のまちづくりを目指し、健康づくりや健康フォーラムを開催しています。また、デジタル技術を活用し、健康寿命の延伸も図っています。



遠隔医療システム等のデジタル技術を活用した「スマートヘルスケア創出事業」を令和6年度に開始。市職員や看護師がヘルスケアMaaS車両で地域に出向きます。



タウンミーティング、地域おこし協力隊

課題は常に市民に発信し共有します。市民の皆さまの声を大切にするため、平成28年からタウンミーティングを開始しました。地域おこし協力隊も任命し、市民と行政が一つになったまちづくりを目指しています。



地域の魅力を掘り起こし、活気溢れる地域づくりに貢献しています。



毎年各地区に出向き、地域の声を市政に反映します。大人だけでなく子どもたちの声も聞いています。

アートヴィレッジフェスティバル

平成18年に坊っちゃん劇場がオープンし、アートを身近に感じる環境が整ったところ平成30年に「アート・ヴィレッジとうおん構想」を策定。舞台芸術の聖地を目指してアーティストの受入れを促進し、クリエイティブな東温市として発信しています。



令和6年度は20周年記念事業として規模を拡大して開催。演劇、コント、マジック、人形劇などの催しを実施しました。

自然と触れ合う（キャンプ、サイクリング等）

自然と触れ合える環境づくりを進めています。なめがわ清流の森ではWi-Fiを整備したほか、川遊びや飯盒炊さんなどが楽しめます。また、市内にサイクリングコースを6コース設定し、サイクリングイベントを開催しています。



なめがわ清流の森では、無料でキャンプを楽しむことができます。



グルメコース、パワースポットコース、絶景コースなどのサイクリングコースを設定。サイクリングマップは市HPで公開しています。

SAKURA select（サクラセレクト）

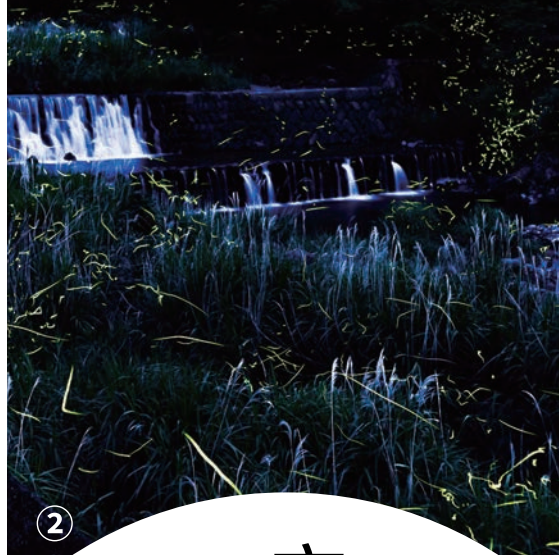
地域経済の活性化を目的として、市内の中小零細企業が連携できる体制を構築。東温らしさをコンセプトにした魅力ある商品やサービスをSAKURA selectとして選定し、広くPRしています。



現在SAKURA selectは56品で、東温市を盛り上げる逸品ばかりです。大都市圏での物産展でもPRしています。



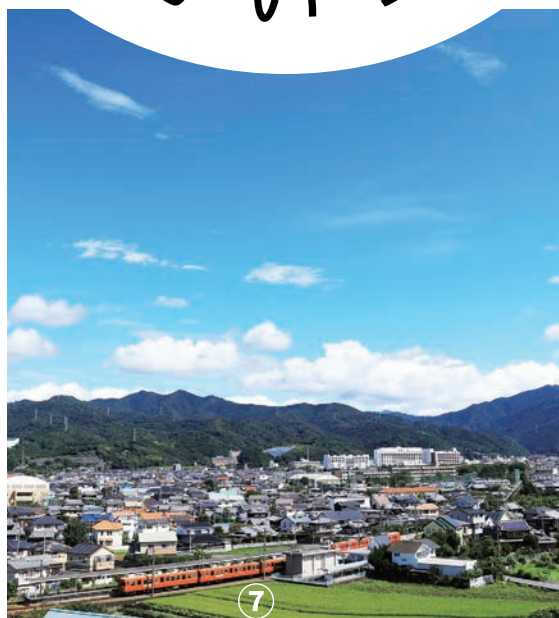
東温市さくらの湯観光物産センターを拠点に、販売、情報発信しています。



東温市には



魅力がいっぱい



- ①五柱神社の紅葉
- ②雨滝ほとるの里
- ③源太桜
- ④唐岬の滝

- ⑤総合公園から見た夕日
- ⑥滑川溪谷
- ⑦市役所から見た風景
- ⑧重信川河川敷の桜

市の花「さくら」をはじめ、
豊かな自然に恵まれています。

重信川河川敷に咲く桜

01 東温市は 自然の宝庫



皿ヶ嶺

霊峰石鎚山系と連なる。

棚田米が美味しい
井内の水田

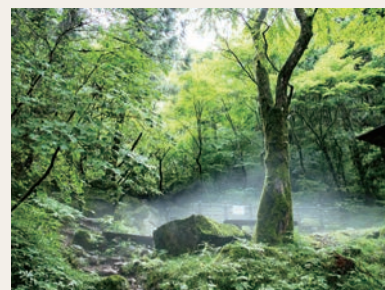


白猪の滝

数々の滝、溪谷が四季折々の表情を見せる。

上林の風穴^{かざあな}

岩の間から冷気が吹き出し、夏には冷気がかすみがかって幻想的な光景が見られることで知られる「上林の風穴」が、名勝地として国の登録記念物に登録されることとなりました。
県内では5件目となります。



東温市の獅子舞の起源は
二〇〇年以上前に遡る。

北方の獅子舞（無形文化財）

02 東温市の 伝統文化



牛湫のねり行事

毎年秋祭りで獅子や猿田彦、馬、相撲力士、神輿などの行列が練り歩く。



里神楽

上林、下林、牛湫で保存会を作り継承する。

河之内のしめ縄龍

惣河内神社宮司の「龍を作った地域おこしがしたい」という提案により、令和5年に初めて制作。令和6年には全長20メートルのしめ縄龍を制作し、惣河内神社へ奉納しました。新たな地域の伝統になっています。



肌がすべすべになる
湯質に、からだも心も
温まると評判です。



さくらの湯

03 東温市には 温泉がある



大浴場

とろみのある泉質

たっぷり運動もできる。
トレーニング室



温水プール

健康作りにも

利楽

西日本最大級の野天風呂が魅力の温泉。坊っちゃん劇場のすぐそばにあり、観劇と入浴をセットで楽しむのもおすすめです。





「と」と「う」が両手、「on（おん）」を顔で表現しました。「一人ひとりが手を取り合って東温市で暮らせるように」という願いを込めています。

市公式SNS



Instagram



LINE



Facebook



X



YouTube